

浜松地域の経済動向

2021年6月を中心に

半導体不足が自動車生産台数に悪影響

6月は、二輪車生産台数、楽器製造金額が、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に回復した。住宅着工件数も堅調に推移した。自動車生産台数は、車載用半導体不足の影響もあり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大幅に生産台数が落ち込んだ前年をも下回る実績となった。運輸・観光業は、浜松地域でも新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まったが、感染拡大が続いており外出自粛により低調に推移した。浜松管内の雇用情勢は全国、静岡県が回復傾向にあるなか、有効求人倍率が3カ月連続で1倍を下回るなど依然厳しい状態が続いている。

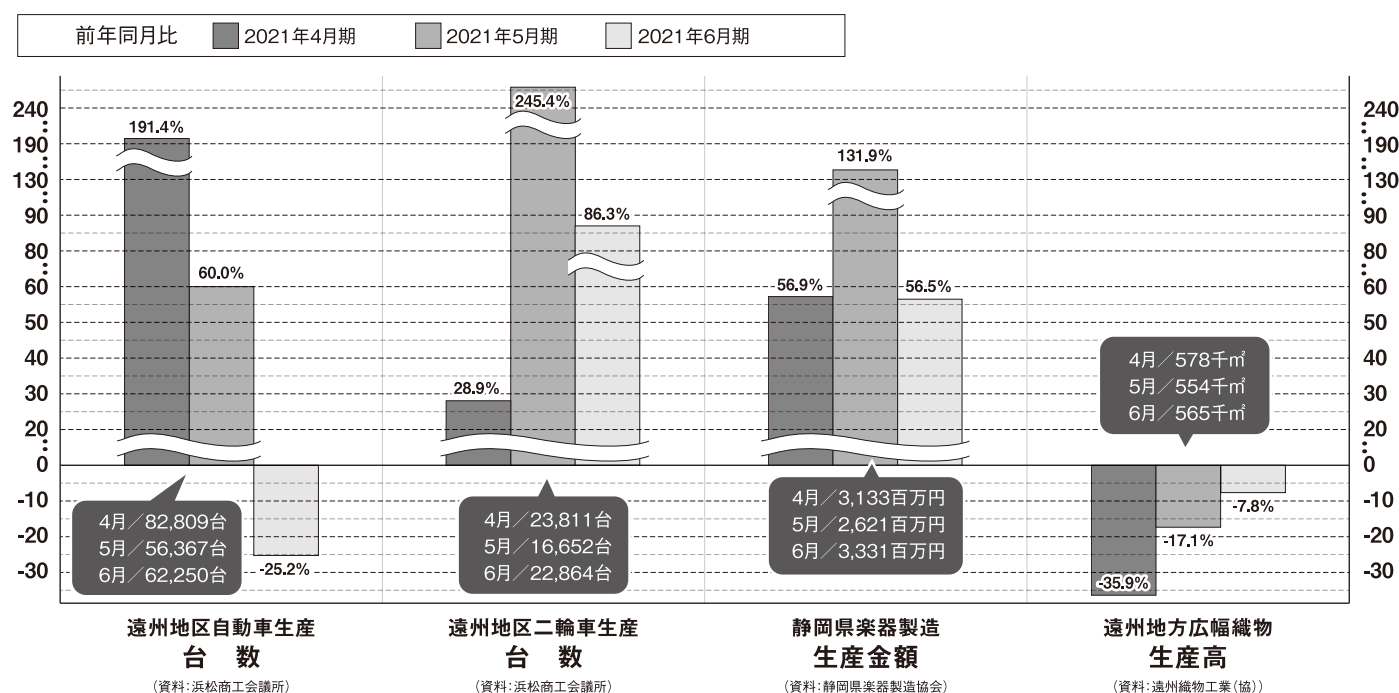
2021.

9

2021年9月発行

発行：浜松商工会議所

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2021年6月における遠州地区の自動車生産台数は前年同月比25.2%減の6.2万台となった。軽自動車、小型自動車、普通車すべてで減少した。国内向けは前年同月比26.8%減、輸出は18.6%減となった。車載用半導体不足の影響による工場稼働率低下により、前年同月実績を下回った。前年同月、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で生産台数が8.3万台に落ち込んでいたが、今年にはさらに下回る実績となった。

二輪車



2021年6月における二輪車生産台数は前年が新型コロナウイルス感染症の影響で生産が落ち込んでいたため、前年同月比86.3%増の2.2万台となった。国内向けは前年同月比30.6%増、輸出は前年同月比103.5%増となった。排気量別では50cc以下前年比41.9%増、51cc～125cc以下43.3%減、126cc～250cc以下305.2%増、251cc以上109.6%増であった。輸出は5カ月連続で前年同月を上回り好調に推移している。密になるのを避けるため、二輪車が選ばれているという要因が考えられる。

楽器



2021年6月における生産金額は前年同月比56.5%増の33.3億円となった。ピアノ60.1%増、電子・電気ピアノ99.1%増、電子オルガン24.1%増、管楽器17.3%増となった。3カ月連続で全ての品目で、前年同月を上回った。前月との比較では、7.1億円増加した。前々年同月の生産金額31.5億円を上回っており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に回復した。

繊維



2021年6月の生産高は前年同月比7.8%減の565千㎡となった。前年比マイナスとなるのは27カ月連続。緊急事態宣言が発令されるたびに外出を抑える人が増え、受注が低迷するという悪循環に陥っている。また、原材料である綿糸価格は高止まり傾向にあり、今後の収益への影響が懸念される。

浜松地域の経済動向

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2021年6月におけるタクシー乗車人員は前年同月比1.6%減の24.6万人となった。新型コロナウイルス感染症拡大以前の前々年との比較では20.4万人減少しており、ほぼ半減となっている。週末、土日に出る人はいまだ少なく、期待されたワクチン接種会場への送迎も、ワクチン接種の遅れもあり思ったほど増えてはいない。各社、乗務員、営業車を減らし対応している。

観光

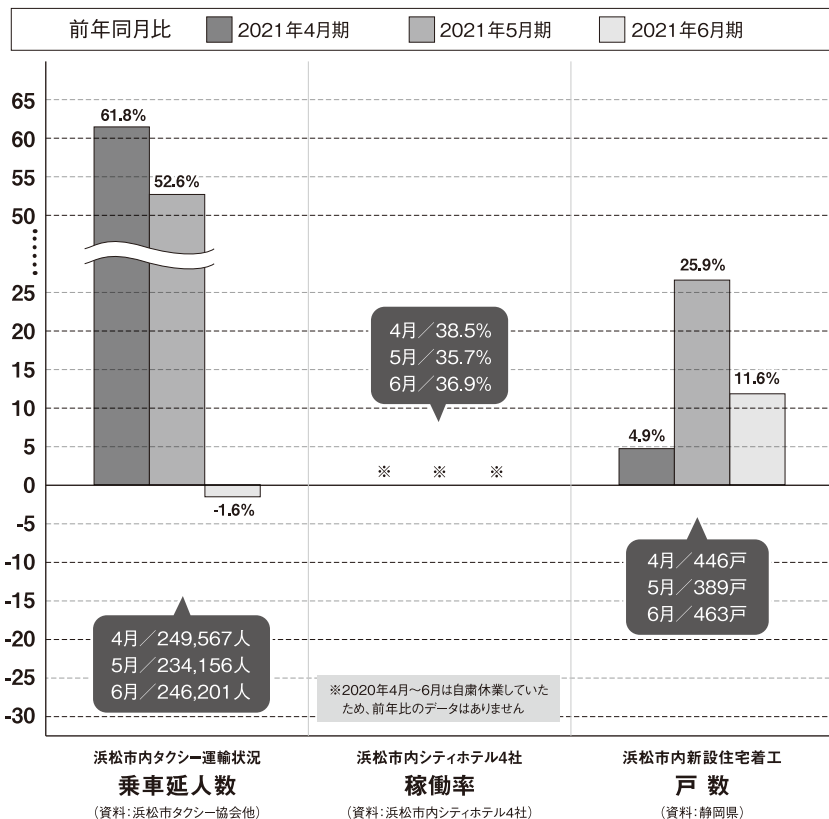


観光業では、6月の浜松市内ホテルの稼働率は、前月より1.2ポイント上昇し36.9%となった。前年同月は新型コロナウイルス感染症のため自粛休業となっていた。稼働率は前月よりわずかに上昇したが、3カ月連続で4割未満と依然厳しい状態が続いている。コロナワクチンの接種が開始されたが、企業関係の研修会、スポーツ競技会の自粛が続いており稼働率が上がらない要因の一つとなっている。

住宅着工



2021年6月における浜松市の新設住宅着工は、前年同月比11.6%増の463戸となった。持家は前年同月比30戸増、貸家は24戸増、分譲住宅は6戸減であった。静岡県全体の住宅着工戸数は前年同月を41戸上回る1,831戸であった。浜松市は前月との比較では74戸上回った。静岡市との比較では48戸上回った。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2021年6月の有効求人倍率は3カ月連続で1倍を下回った。前年同月比よりは0.12ポイント上昇し0.99となった。全国(1.13)との比較では0.14ポイント、静岡県(1.14)との比較では0.15ポイント下回った。月間有効求職者数は、前年同月と比較して110人減少した。前月との有効求人倍率比較は、全国は0.04ポイント上昇、静岡県は0.06ポイント上昇、浜松管内は0.02ポイント上昇した。浜松管内の有効求人数は増加してきておらず雇用情勢の改善は遅れている。

倒産企業



2021年6月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は8件、負債総額は9.5億円となった。倒産企業数は前年同月より1件減少、前月からは6件増加した。静岡県全体の倒産件数は17件で前年同月より15件減少した。新型コロナワクチン接種が進んでいて、感染者数は減少せず、企業業績への影響が懸念される。

ガソリン価格



2021年6月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり153.2円となった。前月比2.8円上昇、前年同月と比較すると24.8円上昇した。3カ月連続で150円を超えており、ガソリン価格は高止まり状態が続いている。

外国為替



2021年6月の外国為替は1ドル110.11円、前年同月と比較する2.55円の円安、前月との比較では0.92円の円安となった。6カ月連続で前月より円安となるなど円安傾向が続いている。

